

報道機関各位

令和7年11月26日  
北九州市産業経済局



## 全国初となるサーチファンド事業者との連携協定に基づく 市内中小企業の事業承継第1号案件が成立！



北九州市は、地域課題である「市内中小企業の後継者不在問題の解決」及び「企業の持続的成長」のため、令和5年9月に株式会社山口フィナンシャルグループ（以下、「YMFG」と略）子会社の株式会社 YMFG キャピタル（以下、「YCAP」と略）との間で、サーチファンドを活用した事業承継の推進に向けて、自治体として全国初となる連携協定（「市内中小企業の事業承継推進に係る連携協定」）を締結しました。

以降、YCAP 及び同じく YMFG 子会社の株式会社北九州銀行との協働により、セミナーの共同開催など後継者不在企業の掘り起こしや、後継者候補人材（サーチャー）とのマッチングを推進してきました。このたび、こうした取組が実を結び、市内中小企業の事業承継**第1号案件が成立**しましたので、ご報告します。

今回事業承継が実現したオーリック株式会社（代表取締役：門野美郎）は、設立66年を迎えた市内中小企業であり、門野社長が本市事業承継セミナーに参加し、サーチファンドに関心を持ったことがきっかけとなりました。今般事業を承継する三浦氏は、中小企業経営者を目指して本市職員から YCAP のサーチャーに転じ、本年9月、事業承継の実現に伴い同社専務取締役役に就任、これから門野社長とともに今後の経営承継に向けた準備を進めていく予定です。

今後も、官民一体で円滑な事業承継を推進し、市内中小企業の持続的成長及び地域経済の活性化に努めてまいります。

※詳しくは、別紙資料をご参照ください。

（別紙）

- 1 本連携協定の概要
- 2 本件事業承継成立の経緯
- 3 会社概要

【問合せ先】

産業経済局中小企業振興課 担当：藤原（課長）、坂上（係長） 電話：093-873-1433

## 1 本連携協定の概要

令和5年9月4日、地域課題である「市内中小企業の後継者不在問題の解決」及び「企業の持続的成長」のため、サーチファンドを活用した事業承継を推進すべく、北九州市と株式会社 YMFG キャピタル(当時の社名:山口キャピタル株式会社)との間で、全国初となるサーチファンド連携協定(「市内中小企業の事業承継推進に関する連携協定」※)を締結。

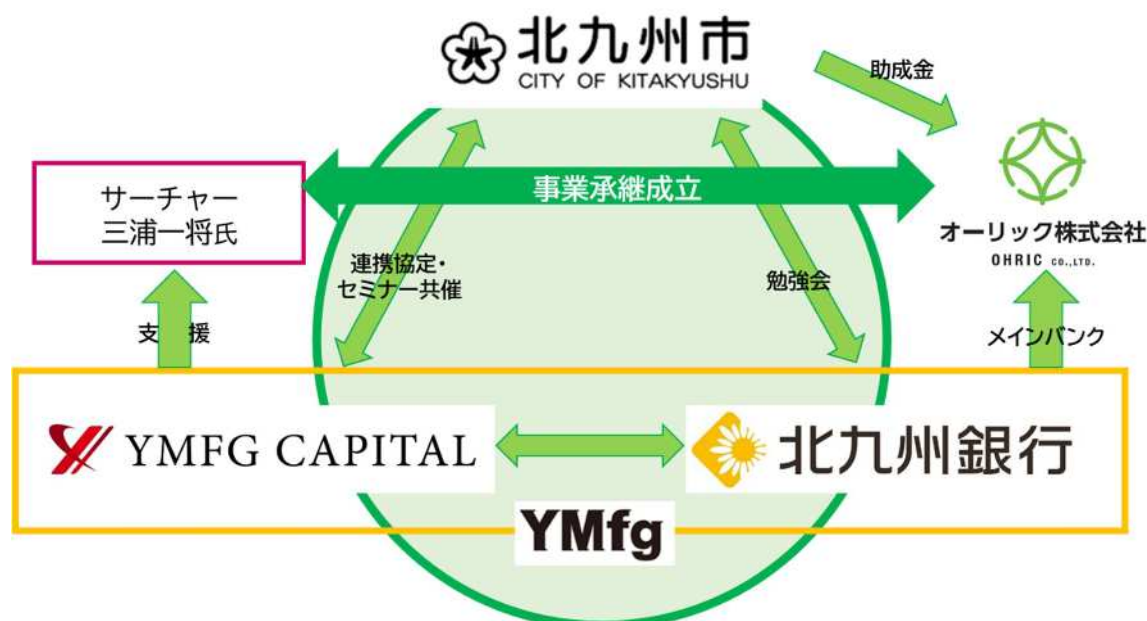
### ※ R5.9.4 付け「市内中小企業の事業承継推進に係る連携協定」の内容

- (1)市内中小企業へのサーチファンドを活用した事業承継の紹介
  - ・市とサーチファンド事業者の共催によるセミナーの実施
  - ・市内の金融機関や士業等の専門家への周知活動
  - ・市内中小企業等の経営者をめざす後継者候補人材の発掘
- (2)候補企業の選定
  - ・市とサーチファンド事業者双方が保有する後継者不在企業情報の共有
  - ・サーチファンドの活用意向を持つ企業の絞り込み
- (3)候補企業と後継者候補人材(サーチャー)とのマッチング
  - ・サーチファンド事業者がサーチャーに対し、候補企業を紹介
  - ・サーチャーの北九州市内における調査活動費への補助(補助金制度を新設)

#### (参 考) サーチファンドによる事業承継

経営者をめざす個人(サーチャー)が、ファンドからの支援を受けながら自らが社長になりたい会社を探索(サーチ)し、合意に至ればファンドの資金等で企業を事業承継する仕組み。承継したサーチャーは、社長として企業価値向上を目指す。従来のM&Aと異なり、中小企業のオーナー自らが後継者を指名できるため、後継者不在問題の新しい解決策として、注目されている。

#### (連携スキーム)



## 2 本件事業承継成立の経緯

- ① 連携協定に基づいて市と株式会社 YMFG キャピタルが共同開催した事業承継セミナーに、株式会社北九州銀行がメインバンクを務めるオーリック株式会社代表取締役の門野社長が参加し、サーチファンドに共感。以降、重ねてセミナーに参加。
- ② 令和7年3月、三浦氏が中小企業経営者を目指すため、北九州市を退職。  
株式会社 YMFG キャピタルとサーチャー契約を結び、本格的なサーチ活動(承継企業を探索する活動)を開始。
- ③ 門野社長に承継候補者を紹介する中で、オーリック株式会社に関心を持った三浦氏と門野氏が出会い、数多くの面談やインターンシップを経て、会社の目指す方向性が一致。
- ④ 令和7年8月27日、オーリック株式会社の株主と三浦氏との間でオーリック株式会社の株式譲渡契約を締結
- ⑤ 令和7年9月12日、株式会社 YMFG キャピタルが運営するファンドの資金提供を通じて、オーリック株式会社の株式譲渡が実現。第1号案件の成立。同日付で、三浦氏がオーリック株式会社専務取締役に就任。

## 3 会社概要

### 【承継企業】

#### ○オーリック株式会社

北九州市門司区に本社を置き、設立66年を迎えたクリーニング事業やレンタル業を中心とする地域密着型のインフラ企業。

本 社	北九州市門司区奥田2丁目 6 番 1 号
代 表 者	代表取締役 門野 美郎
設 立	1959 年
資 本 金	3,800 万円
従業員数	91名(子会社:株式会社サンレイ空調含む)
事業内容	クリーニング業、ダストコントロール工場(マット・モップなどの洗浄)、イベント備品・ベビー用品レンタル業、オゾン機器の販売業、空調設備工事業(株式会社サンレイ空調)

#### ○三浦 一将(後継者・サーチャー)

活動実績	2025年3月 中小企業経営者を目指し、北九州市役所を退職 2025年4月 株式会社 YMFG キャピタルとサーチャー契約し、サーチ活動(承継企業を探索する活動)を開始 2025年8月 オーリック株式会社の株主と株式譲渡契約を締結 2025年9月 株式会社 YMFG キャピタルが運営するファンドの資金提供を通じて、オーリック株式会社の株式譲渡が実現(第1号案件の成立)。同日、同社の専務取締役に就任
------	---

### 【連携協定先】株式会社 YMFG キャピタル(旧社名:山口キャピタル株式会社)

本 社	山口県下関市竹崎町 4 丁目 2 番 36 号
代 表 者	代表取締役 山口 亮太
設 立	1996 年 4 月 30 日
資 本 金	96 百万円(株式会社山口フィナンシャルグループ 100%出資)
従業員数	22 名
事業内容	ファンド運営業務(スタートアップ、事業承継(サーチファンド事業含む)、事業成長支援等)

サーチファンド 投資実績	・YMFG Search ファンド(2019 年 2 月設立、10 億円) 投資実績 6 社 ※国内第 1 号案件として、株式会社塩見組(北九州市若松区)の事業承継 が成立 ・地域未来共創 Search ファンド(2022 年 2 月設立、約 55 億円) 投資実績 5 社
-----------------	--

【承継企業メインバンク】株式会社北九州銀行

本 社	北九州市小倉北区堺町 1 丁目 1 番 10 号
代 表 者	取締役頭取 嘉藤 晃玉
設 立	2011 年 10 月 1 日
資 本 金	100 億円(株式会社山口フィナンシャルグループ 100%出資)
従業員数	417 名
事業内容	銀行業務